

2008 AUTOBACS SUPER GT Round 1 SUZUKA GT 300km

2008 AUTOBACS SUPER GT ROUND 1

SUZUKA GT 300KM

3.15^{SuperLap} sat 16^{Race} sun
SUZUKA CIRCUIT

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km

- 大会名称 : 2008 AUTOBACS SUPER GT Round 1 SUZUKA GT 300km
- 同日開催 : 2008 フォーミュラEnjoy 第1戦 / 2008 NISSAN MARCH Cup WEST Japan Series 第1戦
- 主催 : 関西スポーツカークラブ(KSCC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社モビリティランド
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)・社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定 : GTアソシエーション

GT500

ホンダNSX、レクサスSC430に伝説のGT-Rが挑む！ 激闘の2008シーズンの幕が開く！！



カルソニックIMPUL GT-R



ザナヴィNISMO GT-R

昨年圧倒的な速さを見せて王座を獲得したNSX、それを追うレクサスSC430。ともに08年型マシンを投入して、さらにポテンシャルアップ。開幕戦鈴鹿でハイレベルな争いが展開される情勢となったが、ここにきて一気に浮上してきたのがGT-Rだ。長年国内レースに君臨し、数々の記録を打ち立ててきた伝説の名車GT-Rが今シーズン、5年ぶりに復活。そのパフォーマンスが目目されていたが、開幕前の一連のテストで遺憾なくそのパワーを発揮。



NSX



SC430

大物ドライバーの移籍、実力派ルーキー登場！ SUPER GT新勢力図



伊藤大輔

今季のGT500クラスは近年になくドライバーの移籍が活発に行われた。最も大きな動きは昨年NSXでチャンピオンを獲得した伊藤大輔がトヨタに移籍、B・ビルドハイムとのコンビになったこと。さらに04年に本山哲とともにフェアレディZを駆ってチャンピオンを獲得し、長年ニッサン陣営で活躍してきたR・ライアンもトヨタに移籍。過去2度タイトルを獲得した立川祐路とのチャンピオンコンビ誕生だ。ライアンが抜けたGT-R、NISMOチームは本山哲とB・トレルイエの強コンビを誕生させ、トレルイエが抜けたGT-RのカルソニックIMPULチームには松田次生が加入した。伊藤大輔が抜けたチャンピオンチームARTAはルーキー伊沢拓也を抜擢し、R・ファーマンとのコンビを組むことになった。さらにNSX陣営には井出有治が加わり細川慎弥と、トヨタから移籍の平中克幸がL・デュバルと組むことになった。



伊沢拓也

昨年から同じ体制なのがNSXの道上龍／小暮卓史組、SC430の脇阪寿一／A・ロッテラー組。道上組は昨年最多の4回のPP(ポール・ポジション)を獲得した最速コンビ。寿一組は06年のチャンピオンコンビ。彼らは今年も変わらぬ強さを発揮するはずだ。だが新しいコンビネーションが予想を超える力を発揮することもある。はたして最速、最強コンビは誰なのか、その一端が鈴鹿で見えるはずだ。



R・ライアン



NISMOチーム、本山哲(左)とB・トレルイエ(右)



松田次生



井出有治



平中克幸

ニューガライヤ発進！ 平手晃平／国本京佑フレッシュコンビがMR-Sで参戦！

GT300

紫電、ムルシェラゴ、Z、RX-7…、強豪マシンもさらに進化。GT300は空前の大激戦！！



ガライヤ

多彩な車種が参戦するGT300クラス、鈴鹿開幕戦の注目は新田守男／高木真一組のニューガライヤ、そしてMR-Sで参戦する平手晃平／国本京佑のルーキーコンビだ。

昨年予選でPP(ポール・ポジション)1回、2位4回、決勝でも優勝、2位を各1回記録する速さを見せたガライヤがさらに進化。合同テストでも快走を見せ、開幕戦での上位争いを予感させた。

そして昨年のチャンピオンマシンMR-Sは「トイストーリー」

に代わり、ディズニー/ピクサー映画「カーズ」の主演マシンのカラーリングを身にまとい「ライトニング マックイーン apr MR-S」として登場！ドライブするのは22歳、昨年ヨーロッパのGP2で活躍した平手と、19歳、昨年FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)でチャンピオンを獲得した国本。ともにSUPER GTは初参戦ながら、その実力は誰もが認めるところだ。

合同テストではランボルギーニ・ムルシェラゴ、フェアレディZ、一昨年のチャンピオンマシンRX-7が好タイムを記録。さらに昨年、一昨年と最後までタイトル争いを展開した紫電の高橋一穂／加藤寛規組も力が入った走行を披露。今年もGT300クラスは大接戦が続くことになりそうだ。



紫電



ムルシェラゴ



フェアレディZ



RX-7



映画「カーズ」のカラーリングの MR-S

最速マシンはGT-Rか、NSXか、それともSC430か！

真のポテンシャルが予選スーパーラップで判明する！

優勝すると次戦からGT500クラスで50kg、GT300クラスで30kgのハンディウェイトが課せられたため、重いウェイトを背負ったマシンは予選から苦しい戦いを強いられることになる。しかし今回の鈴鹿ラウンドは開幕戦、そのハンディは存在しない。つまりそのマシンの真のポテンシャルが分かるのだ。公式予選が行われ、GT500、GT300ともその上位10台が進出するSL(スーパーラップ)は、シリーズ中最も熱い争いになるのは確実。1台ずつコースイン、2周のウォームアップの後、たった1周のタイムアタックでスタートポジションが決まる。昨年の開幕戦、NSXを駆る伊藤大輔がこのSLで、これまでのコースレコードを2秒821も短縮する、驚異的な1分49秒842をたたき出してPP(ポール・ポジション)獲得した。はたして今年は何んなタイムが記録されるのか？SLのワンラップアタックに注目だ。

SUZUKA GT 300km 注目情報！

決勝レース前の国歌斉唱は島谷ひとみさんに決定！

島谷ひとみさんの透明度の高い歌声が、SUPER GTの決戦を控えたレーシングコースに響き渡ります。

■日時:3月16日(日)

決勝レースのスタート(14:00)直前(予定)

■場所:グランドスタンド正面

<島谷ひとみ(歌手)プロフィール>

- 生年月日:1980年9月4日生まれ
- 出身地:広島県出身
- 血液型:O型

1999年7月のデビュー以降、良質の作品を着実にリリース。ナチュラルな佇まいと、様々なタイプの楽曲を歌いこなす“歌唱力”と透明度の高い“歌声”が支持され、数々の大ヒットソングを生み出す。近年は“crossover”をテーマに掲げ、POPSとCLASSICなど異ジャンル音楽を融合させたスタイルを意欲的に取り組み、クラシック界とも積極的にコラボレートを行う。また、映画音楽の数々を手掛けている岩代太郎氏とも交流を深め、「岩代太郎×都響 SCREEN MUSIC FOREVER」等のコンサートにスペシャルゲストとして参加。



Norton360 Presents

GTキッズウォーク 開催!

ピットウォークは混雑していて子どもと一緒に心配という家族連れに朗報！お子様連れの方のみ



※写真はイメージです

参加できる「Norton360 Presents GTキッズウォーク」が予選日のスーパーラップ終了後に行われます。対象は中学生以下のお子様と保護者で、参加無料です。

■日時:3月15日(土)16:30~17:15

■場所:ピットレーン

チケット好評販売中!

前売り観戦券 2日間有効		
大人 (パスポート付)	ペア(大人2名) (パスポート付)	中・高校生 (入園のみ)
5,000円	9,000円	1,600円

前売り指定席券 決勝日のみ有効・別途観戦券必要・A・C・Eエリア入場可能		
V指定席	S1指定席	S2指定席
5,000円	2,000円	1,500円

前売りファミ得チケット 2日間有効 A・C・Eエリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)		
大人2名 + 子ども1名(3歳以上高校生以下)	追加券 大人	追加券 子ども (3歳以上高校生以下)
13,000円	6,000円	3,000円

前売りエリア付き観戦券 2日間有効 A・C・Eエリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)	
大人観戦+A・C・Eエリア	6,000円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。

★中・高校生:1,600円/小学生:800円/3歳～未就学児:600円

※高校生以下の方は、A・C・Eエリアへ無料でご入場いただけます。

※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日
いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパス
ポート」となります。

※指定席券は決勝日のみ有効です。

※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。

※エリア指定席付観戦券は前売りのみの販売となります。

※V、S1、S2指定席券をお持ちの方は、A・C・Eエリアへの入場がで
きます。

※V、S1、S2指定席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。

※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は販売いたしません。
お早めにお求めください。

■ご案内:

大人のお客様は、ゆうえんちモトピアパスポートでは、本レースをご観戦いただけません。

●レース決勝日のゆうえんちモトピアパスポートをお持ちの大人のお客様が、本レースご観戦をご希望の場合は、別途追加料金1,800円
にてご観戦いただけます。

●中・高校生のお客様は、ゆうえんち入園料のみで本レースをご観戦いただけます。

★★VIPスイート/Hondaファンシート/TOYOTAファンシート/ADVANファンシートも販売! [～3月10日(月)9:00まで]★★

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ「MOBILITY STATION」オープン!
詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	3月15日(土)まで(販売時間 10:00～17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	3月9日(日)まで(販売時間 10:00～16:00)
■MOBILITY STATION http://mls.mobilityland.co.jp/	3月10日(月)9:00まで(24時間受付)

3月15日(土)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

●電子チケットぴあ ●セブンドリーム・ドットコム ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス ●JTB ●近畿日本ツーリスト
●日本旅行 ●トップツアー ●名鉄観光 ●セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm
※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)